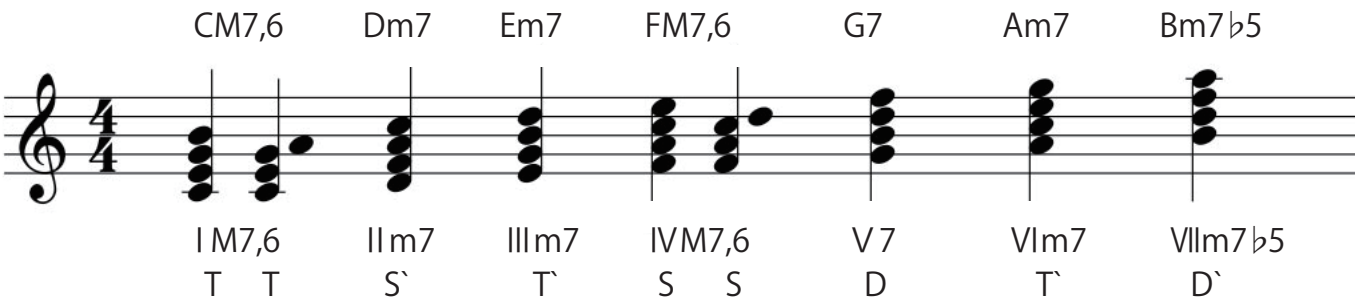
「セカンダリードミナントを使いこなそう！！」

★ key C のダイアトニックコード (key C に出てくるコードはこれだけ！)



T トニック (安定)、 S サブドミナント (ちょっと不安定)、 D ドミナント (不安定) ` は代理コード

★セカンダリードミナントとは？

セカンダリードミナントとは、あるコードを仮の I 度 (T) として V 7(D) を置くこと。
また V 7 の前に II m7(II m7♭5) を置いてツーファイヴの形にする事もある。

※仮の I なのでもちろん I (CM7,6) には置かない。それと VII m7♭5(Bm7♭5) は I にはなれないので無い。
(♭5 は不安定なので I にはなれない。)

例えばこんなコードなら

C G7 C
I V7 I
T D T

⇒ G7 を仮の I として V を考えると

D7 G
V7 I
仮の I

⇒ なので G7 の前に D7 が置ける

C D7 G7 C
I II7 V7 I
T secD D T

↑ これがセカンダリードミナントだ。
II7と書くが key Cでは無く転調している。

⇒ ツーファイヴの形にすると

C Am7 D7 G7 C
I VI m7 II7 V7 I
T T` secD D T

T`＝トニックの代理
ツーファイヴ(の形)

ドミナントモーション

例えばこんなコードなら

F Em7 Dm7 G7
IV III m7 II m7 V7
S T` S` D

⇒

F B7 Em7 A7 Dm7 Fm7 G7
IV VII7 III m7 VI7 II m7 IVm7 V7
S secD T` secD S` SM D

「哀愁のページ」南沙織　作曲：筒美京平

★ key C のダイアトニックコードそれぞれのセカンダリードミナントを全部考えよう！
※赤字はすべてセカンダリードミナントです。

	×	(CM7,6)		×	I M7,6 T
Em7(Em7♭5)	A7	Dm7	III m7(III m7♭5)	VI7	II m7 S`
F♯m7(F♯m7♭5)	B7	Em7	♯IV m7(♯IV m7♭5)	VII7	III m7 T`
Gm7	C7	FM7,6	Vm7	I7	IV M7,6 S
Am7	D7	G7	VI m7	II7	V 7 D
Bm7(Bm7♭5)	E7	Am7	VII m7(VII m7♭5)	III7	VI m7 T`
	×	(Bm7♭5)		×	VII m7♭5 D`

※仮の I なのでもちろん I (CM7,6) には無い。それと VII m7♭5(Bm7♭5) は I にはなれないので無い。
(♭5 は不安定なので I にはなれない。)